



栗崎 たくじ

(創政クラブ) 卓二 議員

第2次佐野市総合計画後期基本計画
国際交流・地域連携の推進について

Q 佐野市国際化推進戦略会議の提言に、多文化共生は全ての施策に関わりがあることから、国際戦略の基盤として位置付けることを検討するところがあるが、当局の見解を伺いたい。

A 市長

佐野市国際戦略において、戦略会議からの提言を踏まえ、その基本理念を「佐野に来てよかった」と実感できる世界とつながるまち」と掲げ、日本人市民にとっても外国人市民にとっても相互に心地よい多文化共生の環境づくりを進めるとともに、経済活動にも生かしていけるまちを目指していきますとしています。

また、これを実現するために、基本姿勢として、多文化共生のまちづくりを位置付け、戦略的展開をすることとしたところです。この国際戦略は、国際化に対する本市の方向性や考え方を示したものであり、この基本姿勢を活かしたまちづくりを進めるべく、後期基本計画においては国際戦略の推進を施策横断的取組に位置付け、全施策を挙げて推進をしていきます。

その他の質問

☆児童・生徒の交通安全指導について



横塚 つよし

(創政クラブ) 剛 議員



本市の消防について

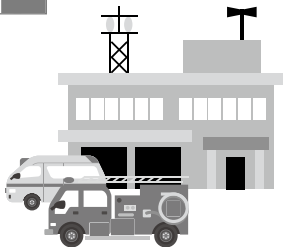
Q

消防団の再編について伺いたい。

A 消防長

消防団の再編については、指揮命令系統の明確化を図るとともに、支団制の見直し及び分団の統合を目的とし、令和8年3月に佐野市消防団再編計画を策定しました。支団制を廃止し、新たに3つの方面隊を創設することで、旧佐野市、旧田沼町、旧葛生町の枠組みを超えた連携協力体制の向上により、災害対応力の強化を図ります。

また、分団の統合により人員の集約と管轄区域の広域化を図り、迅速な初動対応と管轄区域内で災害が複数発生した場合のマンパワー不足が解消されるかと考えています。



その他の質問

☆本市の高齢者介護の現況と今後について
☆本市における桜の木について



早川 はやかわ

貴光 議員
(未来の佐野を明るくする会)中東情勢による原油・ナフサ供給不足による
本市の影響について**Q**

中東情勢による原油・ナフサ供給不足による本市の影響を伺いたい。

A 総合政策部長

目の前のコスト、物資不足への対応といった短期的な対応に加え、問題の根本的な解決に向け、脱化石燃料に向けた中長期的な構造転換のアプローチにより、原油やナフサへの依存度そのものを下げていくこと、そのような社会構造へ転換を進める必要があると思っています。

本市では、「ゼロカーボンシティさの」を掲げていますので、様々な取り組みを一層加速させていきたいと考えています。

その他の質問

☆第2次佐野市地域公共交通計画について
☆マイナンバーカードの運用及び市民サービス向上について

